

(下水道局)

事業名	事業費	説明	
公共下水道整備	65億円	管きょ布設 6億7,600万円 延長7,300m 戸坂、丹那、己斐、祇園、 亀山、畑賀、河内地区ほか19地区 ポンプ場整備 9,000万円 段原、可部、可部中島、新地ポンプ場 水資源再生センター整備 43億5,900万円 西部水資源再生センター 改築更新 8億円 千田地区ほか9地区管きょ改良、 旭町水資源再生センターほか6か所施設改良 浸水対策 3億2,000万円 白島、京橋地区管きょ布設、 丹那、西部臨海ポンプ場等整備 合流改善 2億4,500万円 大州地区管きょ布設、 江波雨水滞水池、旭町ポンプ場、 宇品雨水滞水池整備 有効利用 1,000万円 千田水資源再生センター再利用水施設設計	
	財源内訳		
	国庫補助金 26億850万円		
	企業債 38億9,150万円		
年度	当初予算額	伸び率	年度末普及率
10	511億7,751万9千円	6.5%	84.1%
11	417億7,578万9千円	18.4%	86.0%
12	417億7,302万7千円	0.0%	88.0%
13	390億2,322万5千円	6.6%	90.0%
14	335億691万5千円	14.1%	91.1%
15	286億9,587万4千円	14.4%	92.4%
16	218億6,270万7千円	23.8%	92.8%
17	167億6,055万8千円	23.3%	92.4%
18	172億34万4千円	2.6%	92.5%
19	215億8,070万7千円	25.5%	92.7%
(注)年度末普及率の18、19年度は見込み (注)17年度末の人口普及率が前年度に比べ0.4ポイント 下降しているが、これは17年4月に湯来町を編入合 併したためである。 (注)19年度の当初予算額は、6月補正予算額を含めた金 額である。			
下水道新設改良	3億1,724万8千円	事業内容 他事業関連で行う下水管の移設 千田、大州、宇品、光南、舟入、 仁保、温品地区	
	財源内訳		
	負担金 1億63万円		
	一般会計出資金 2億1,661万8千円		